

平成25年度 地域づくり提案事業 一覧表

	団体名	テーマ	内容
1	白木地区地域振興会議	白木地区地域振興計画策定	地域振興計画を作成し、将来の白木地区のビジョンを明確にする。
2	大淵地区自治運営協議会	コメ花プロジェクト	耕作放棄地を復元させ、ここで収穫された米をブランド化して販売しその消費者をサポート者として登録。サポーター参加型の田植え・草刈り・花植え事業を開催し口コミで消費者拡大を図る。
3	八幡校区まちづくり協議会	やはた多目的広場をみんなでつくろう（第2期）	耕作放棄地及び荒廃した雑種地を活用し高齢者の生きがい対策や健康づくり、また子どもから老人までの多世代交流を目的とした「多目的広場」を整備する。
4	八幡校区まちづくり協議会	八幡校区地域振興計画の策定	地域振興計画を作成し、将来の八幡校区のビジョンを明確にする。
5	上陽地区まちづくり協議会	上陽地区地域振興計画の策定	上陽地区地域振興計画の策定に向けて、住民アンケート、集落座談会、地域資源調査を実施する。また、3月までに計画書をまとめ、住民への報告会と計画のダイジェスト版を全戸配布する。
6	特定非営利活動法人辺春地域振興会議	辺春地域振興計画の策定	地域住民が将来の地域のありかた等についてまとめるために、アンケート調査等を実施する。
7	黒木地区自治運営協議会	黒木地区振興計画の策定	地域振興計画策定委員会と作業チームを設置し、アンケート調査を行い、住民の意向が反映された実践可能な計画づくりを行う。
8	大淵地区自治運営協議会	大淵地区振興計画の策定	アンケート調査により地区課題の掘り起こしを行う。また、行政区ごとの地区懇談会を実施し、大淵地区の目指すべき将来像をまとめた地域振興計画を策定する。
9	夢かさはら自治運営協議会	笠原地区振興計画の策定	地域振興計画策定委員会と作業チームを設置する。また、住民に、「地域振興計画策定の意義」の理解を求め、集落別に座談会等を実施し、住民の意向が反映された実践可能な計画づくりを行う。
10	北山地区地域振興会議	北山地区地域振興計画の策定	地域住民を対象とするアンケートを実施し、その集約を踏まえて各種団体と意見交換を行い、地域振興計画をまとめる。
11	矢部地域づくり協議会	矢部地域振興計画の策定	地域づくり協議会に策定部会を設置する。住民アンケート及び必要に応じて意見交換、地域懇談会を実施し、住民の意向が反映された実践可能な計画づくりを行う。
12	木屋地区自治運営協議会	木屋地区振興計画の策定	アンケート調査により地区課題の掘り起こしを行う。また、行政区ごとに地域課題を整理し、課題解決に向けた検討を行い、具体化した分野別内容を地域振興計画にまとめる。

13	矢部地域づくり協議会	日向神ダム湖畔に秋の装いを作ろう	数年前に日向神ダム湖畔に数十本のモミジが植えられ、誘客に大きな力を発揮すると地域住民から要望が上がっている。今回さらに空地にモミジを植栽する。
14	棕谷校区地域づくり振興会	大草自然公園芝生広場	史跡「お手負の水」までの整備も兼ね、老若男女が使用しやすいよう入口より芝生広場を造り、地域のふれあいの場、圏外から訪れる人たちの観光交流の場として地域活性につなげる。
15	岡山校区まちづくり協議会	岡山校区地域振興計画の策定	校区住民からアンケートをとり、課題の再確認をする。その中で、大きな枠組みをもって課題解決のための検討を行い、岡山校区の目指すべき将来像を共有するための地域振興計画を策定する。
16	星野地区いきいき振興会	神々伝説復活プロジェクト	サイン（説明、案内等）や登山道、遊歩道の整備などを行い、歴史文化、観光、交流の視点から地域の活性化につなげる。
17	串毛地区自治運営協議会	多目的広場の整備	串毛の鹿子生地区は中心部から主要国道に出るためには、山間部の曲がりくねった道を通るほかない。重病患者等の早期送致を図るために、地域の中心部の近くの高台にヘリポートを建設する。